

安全データシート

作成日 2021年6月30日
バージョン 1.0
改訂日 2022年10月1日
バージョン 1.1

1. 化学製品及び会社情報

製品名 : コプラシンテック K
会社名 : デンツプライシロナ株式会社
住所 : 〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目21番1号 住友不動産汐留浜離宮ビル
担当部門 : 信頼性保証本部
電話番号 : 03-6264-2802
FAX 番号 : 03-6264-2773
推奨用途 : 歯科修復物製作材料

2. 危険有害性の要約

GHS分類区分

健康に対する有害性

発がん性 : 区分1
生殖細胞変異原性 : 区分2
呼吸器感作性 : 区分1
皮膚感作性 : 区分1
生殖毒性 : 区分1

環境に対する有害性

水生環境有害性、長期間(慢性): 区分4

GHSラベル要素

シンボル



注意喚起語: 危険

危険有害性情報 H350 発がんのおそれ
H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
H360 生殖能または胎児への悪影響のおそれ
H334 吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H413 長期継続的影響により水生生物に有害のおそれ

注意書き

安全対策 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急処置 皮膚についた場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。(P302 + P352)
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304 + P340)
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診察/手当てを受けること。(P333 + P313)
呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること。(P342 + P311)

廃棄 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。(P501)

他の危険情報

化学的安全性評価が必要ないため、PBT / vPvB評価は利用できません。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分	CAS No.	官報公示整理番号	含有量
コバルト	7440-48-4	別表第 9 の 172 (安衛法)	50% - 100%
クロム	7440-47-3	別表 9-142(安衛法)	25% - 50%
モリブデン	7439-98-7	別表 9-603(安衛法)	1% - 10%
マンガン	7439-96-5	別表第 9 の 550(安衛法)	≤ 1

その他の注意事項

第 4 章から第 8 章および第 12 章の危険および安全に関する指示は、製品自体ではなく、処理中に放出される粉塵に対するものである。

4. 応急措置

- 一般的注意 : 健康に問題が生じた場合は医師に相談する。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移して呼吸を確保し、症状が現れた際は、医師に相談する。
- 皮膚に付着した場合 : 十分な水と石鹼ですすぐ洗い流す。
- 目に入った場合 : 水で十分に洗い流す。目に炎症がでた際は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 直ぐ医師に相談する。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 乾式消火剤(粉末)、砂、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤 : 水
- 特有の危険有害性 : 加熱中または火災の場合、煙やガスとして金属蒸気および金属酸化物が放出される可能性がある。
- 消化者への指示 : 製品自体は燃えないが、処理中に発生する粉塵が発火する恐れがある。
環境に合わせて消火対策を調整すること。燃焼ガスの吸入は避けること。
自給式呼吸器なしで危険地帯に留まらないこと。
汚染された消火剤は個別に収集すること。
下水システムだけでなく、地表水や地下水への消火剤の侵入を避けてください。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項及び緊急時措置 : 十分な新鮮な空気を確保し、吸引装置を使用してください。
粉塵の吸入を避け、皮膚、口、目や衣服との接触を避け、保護具を装着してください。
- 環境に対する注意事項 : 下水施設や水路に流出させない。
- 回収及び浄化の方法 : 機械を使用する。吸引装置の使用。
十分な換気をする。
粉塵の生成を避ける。
廃棄時は密閉可能な容器に入れる。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 安全取扱注意事項
 - 安全取扱注意事項 : 作業場での換気を確実にし、吸引装置を使用すること。
粉塵の吸入を避け、皮膚、口、目や衣服との接触を避け、保護具を装着してください。
 - 一般的な衛生対策 : 作業場での飲食や喫煙はしないこと。
作業後手を洗い、食事場所への移動前に汚れた衣服や保護具は脱ぐこと。
 - 防火及び防爆に関する注意事項 : 発火源を遠ざけ、喫煙しないこと。
 - 取扱いに関する追加情報 : 職業暴露限界を遵守してください。

非互換性を含む安全な保管の条件

元の容器に保管すること。

特定の最終用途

個別の歯科修復物を製造するためのディスク

8. 暴露防止及び保護措置

管理パラメータ

職業暴露限界(TRGS 900)

一般的粉塵限界

吸入性画分: 1,25 mg/m³, ピーク制限 2(II)

吸引性画分: 10 mg/m³, ピーク制限 2(II)

クロム及び無機クロム(II および III)

吸引性画分: 2 mg/m³, ピーク制限 1(I)

マンガン及び無機化合物

吸入性画分: 0.02 mg/m³, ピーク制限 8(II)

吸引性画分: 0.2 mg/m³, ピーク制限 8(II)

最大作業場濃度(MAK 及び BAT 値リスト)

粉塵、一般的限界閾値

吸入性画分: セクション Vf 参照, 0,3 mg/m³, ピーク制限 II(8), Preg gr C, Carc cat 4

吸引性画分: セクション Vf 及び g 参照, 4.0 mg/m³

コバルト及びコバルト化合物

MAK 吸引性画分: セクション XII 参照, Perc abs H, Sens Sah, Carc cat 2, Muta cat 3A

EKA: セクション XIII.1 参照

BLW: 35 µg/l - セクション XIV.1 参照

BAR: 1.5 µg/l - セクション XV.1 参照

マンガン及び無機化合物

MAK 吸入性画分: セクション XII 参照, 0.02 mg/m³, ピーク制限 II (8), Preg gr C

MAK 吸引性画分: セクション XII 参照, 0.2 mg/m³, ピーク制限 II (8), Preg gr C

BAT: 指定なし、セクション XII.2 参照

BAR: 15 µg/l - vgl. セクション XV.1 参照

モリブデン及び三酸化モリブデン以外のモリブデン化合物

MAK: セクション IIb and XII 参照

BAT: 指定なし、セクション XII.2 参照

BAR: 150 µg/l - セクション XV.1 参照

追記: 作成時に有効なリストを基準として使用した。

暴露管理/ 個人保護

適切な技術的制御装置

技術的対策と適切な作業方法の適用は、個人用保護具の使用よりも優先されます。十分な換気を確保してください。

これは、局所的な吸引または一般的な排気によって達成できます。

保護と衛生対策

十分な換気を確保してください。

吸引システムを使用してください。

粉塵を吸い込まないでください。

皮膚、口、目、衣服との接触を避けてください。

粘膜との接触を避けてください。

作業中は喫煙、飲食をしないでください。

食べ物や飲み物に近づかないでください。

使用後は手を洗ってください。

食べ物が食べられる場所に入る前に、汚れた衣服や保護具を脱いでください。

呼吸保護

常にフィルタークラス FFP3 のフェイスマスク(粉塵を吸い込まない)を着用してください。

常にフィルタークラス HepaH の吸引システムを稼働させてください。

目/顔の保護

ぴったりとフィットする安全眼鏡を着用してください。

手の保護

適切な保護手袋を着用する。

適切な材質: プチルゴム、ニトリルゴム、天然ゴム、天然ラテックス

手袋材質の浸透時間: 該当なし

身体の保護

保護着を着用する。

環境暴露管理

セクション 6, 7 を参照

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質の情報

形状 : 固体

色 : グレー/シルバー

臭気	: なし
臭気閾値	: 該当なし
pH 値	: 該当なし
溶解点	: 決まっていない
凍結点	: 決まっていない
初期沸点と沸騰範囲	: 決まっていない
引火点	: 可燃性ではない
蒸発速度	: 決まっていない
可燃性(個体、ガス)	: 該当なし
可燃性の上限/下限または爆発限界	: 該当なし
蒸気圧/密度	: 決まっていない
相対密度	: 約 7.5 - 7.8 g/cm ³
水への溶解度/混和性	: 水に不溶
他の溶剤への溶解度	: 決まっていない
分配係数:n-オクタノール/水	: 決まっていない
発火温度	: 自己発火しない
分解温度	: 決まっていない
粘度	: 決まっていない
爆発性	: 爆発性なし
酸化特性	: 決まっていない

10. 安定性及び反応性

反応	: 関連情報なし
科学的安定性	: 製品は通常的环境条件(室温)で化学的に安定
危険反応の可能性	: 意図したとおりに使用した場合、危険反応の知見なし
回避すべき条件	: 関連情報なし
互換性のない材料	: 関連情報なし
危険有害な分解生成物	: 関連情報なし

11. 有害性情報

毒物学的影響に関する情報: 入手可能な情報によると、適切に取り扱われ、保管された場合、健康に有害な反応が発生することは知られていない。以下の情報は、製品自体ではなく、処理中に発生する粉塵に関するものである。

急性毒性	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていない。
腐食および刺激(皮膚腐食又は刺激性/重大な目の損傷又は刺激性):	処理中に粉塵を吸入すると、気道の炎症を引き起こす可能性がある。粉塵に直接接触すると、目や皮膚/粘膜に刺激を与える可能性がある。
呼吸器又は皮膚感作性	: 粉塵は、吸入するとアレルギー、喘息のような症状、または呼吸困難を引き起こす可能性がある。又アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性がある。
生殖細胞の変異原性	: 遺伝的欠陥を引き起こす疑いがある。
発がん性	: がんを引き起こす可能性がある。
生殖毒性	: 受胎能力を損なう可能性がある。
STOT-単回暴露	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていない。
STOT-繰り返し暴露	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていない。
誤嚥の危険	: 入手可能なデータに基づくと、分類基準は満たされていない。

12. 環境影響情報

適切に使用すれば、予想される環境影響はない。水、地下水、または下水システムに入れないこと。

毒性	: 水生環境に長期的な悪影響を与える可能性がある。
持続性と分解性	: 関連情報なし
生体内蓄積の可能性	: 関連情報なし
土壤中の移動性	: 関連情報なし
PBT 及び vPvB 評価結果	: 化学的安全性評価が必要ないため、PBT / vPvB 評価は利用できない。

13. 廃棄上の注意

製品の廃棄	: 地域の法規制に従う。家庭ごみとは一緒にしないこと。上水、地下水や下水システムに混入させないこと。
未洗浄包装材の廃棄	: 地域の法規制に従う

14. 輸送上の注意

規制	: 非危険物
----	--------

15. 適用法令

労働安全衛生法 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) 第 1 種指定化学物質
大気汚染防止法 有害大気汚染物質
水質汚濁防止法 指定物質

16. その他の情報

本製品安全データシートは現時点での知見に基づいて作成されておりますが、製品の特性や契約関係を保証するものではありません。